

## 第3回 千歳市かわまちづくり検討会 資料2

# ソフト・ハード施策候補の検討結果

## <対象区間共通>

No	ソフト施策	実施主体（事務局想定）	意見・考え方	かわまち計画書（一次案への記載）
1	カヌー等ウォーターアクティビティ利用者向けの利用マップ(多言語対応)作成 (指定区間～サーモンパーク、利用マナー等の啓発)	観光連盟、民間事業者等	【意見】新規のマップ作成は、制作費用確保が課題となる。既存の観光向けのマップにカヌー等に関する情報を追記するなど、追加費用を掛けない方法を模索してはどうか。	記載する
2	JR千歳駅を中心としたシェアサイクル事業 (観光連盟のレンタサイクル事業を拡充)	観光連盟等	【意見】事業の拡充には、費用面で課題があるが、既存のシェアサイクル事業のブラッシュアップについては検討可能。	記載する
3	桜並木のライトアップ	市、観光連盟、民間事業者等	【考え方】これまで実施されたイベント等での実績があり検討は可能。	記載する
	+α（キッチンカー営業、ウォーキングイベント等）	イベント主催者など	【考え方】これまで実施された実績があり検討は可能。	記載する
4	市民が日常的に利用可能な散歩・ジョギング・サイクリングマップの作成	市、観光連盟、民間事業者等	【意見】ウォーキング・サイクリングマップは既に作成されており活用が可能。	記載する
	+デジタルスタンプラリーの企画 (スタンプラリー完走者に商店街利用クーポンを発行等)		【考え方】実現にあたり、より調査が必要なため記載しない。	記載しない
5	ゴミ拾いイベントの企画 (千歳川、グリーンベルト等との連携)	清流と緑を守る市民の会、リバークリーンデイ（かのあ）、関係団体等	【考え方】現段階では、既存の団体等が実施しているゴミ拾いイベントなど横の連携を図っていく。	記載する

※意見等について留意し、検討を進める。

# 千歳市かわまちづくり計画（一次案）に盛り込むソフト施策候補

## <グリーンベルトゾーン>

No	ソフト施策	実施主体（事務局想定）	意見・考え方	かわまち計画書（一次案）への記載
1	グリーンベルトと千歳川の水辺空間を活用した新たな長期開催イベントの企画	市、観光連盟、商工会、青年会議所等	【意見】長期イベントの開催には費用だけでなく人員の確保が大きな課題となり、新たな長期イベントや既存イベントの長期開催は難しい。	記載しない
2	仲の橋～清水橋周辺（ビジネス街・ホテル街）での日常的なキッチンカー営業【特区・オープン化施策】	市、民間事業者等	【考え方】当該区域以外で特区を検討する。	記載する （ただし場所は左記のとおり。）

## <サーモンパークゾーン>

No	ソフト施策	実施主体（事務局想定）	意見・考え方	かわまち計画書（一次案）への記載
1	道の駅の観光案内機能の強化 （ガイドツアーやモデルコースの紹介、広域観光情報の提供、多言語対応など）	市、観光連盟、道の駅指定管理者等	【意見】道の駅(案内所)での観光等に関する情報提供への協力等は可能	記載する
2	ガイドツアーの企画 （カヌー＋サイクリング、カヌー＋登山、カヌー＋水族館などを組み合わせ）	観光連盟、民間事業者、水族館等	【意見】ガイドツアーなどの企画は民間事業者が行うものであるが、商品づくりなどの相談があった際は支援できる可能性はある。	記載する
3	アドベンチャーツーリズムモデルコースの設定 （サーモンパーク／水族館＋恵庭岳、樽前山、支笏湖＋国指定史跡キウス周堤墓群／埋蔵文化財センターなどを組み合わせ）	市、観光連盟、民間事業者等	【意見】ガイドツアーなどの企画は民間事業者が行うものであるが、商品づくりなどの相談があった際は支援できる可能性はある。	記載する

# 千歳市かわまちづくり計画（一次案）に盛り込むハード施策候補

## <対象区間共通>

No	ハード施策	実施主体 (事務局想定)	かわまち計画書 (一次案) への記載
1	河川管理用通路とトイレ等へのアクセス性向上、案内看板(多言語対応)の整備	国・市	記載する (既存の案内看板等の配置状況や更新による対応の可否などを踏まえた上で設置を検討する。)
2	河川管理用通路への休憩施設、照明灯の整備	市	記載する (市の事業として予算化済み。)
3	千歳市景観計画における代表的な視点場(ビューポイント)の選定、SNS映えする看板等の設置	市、観光連盟等	記載する (案内看板は、場所やどのような看板とするかの検討が必要だが設置について検討する。)
4	河川管理用通路沿いに、駐車スペースの整備(花火大会等のイベント時にはキッチンカースペースにしたり、違法駐車対策としてナンバー認識による駐車料金システムを導入)	市等	記載する (新たに用地を確保し整備することは難しいため、既存の公園を活用するなどにより設置を検討する。駐車料金システムについては、既存の公園を利用するため導入しない。)

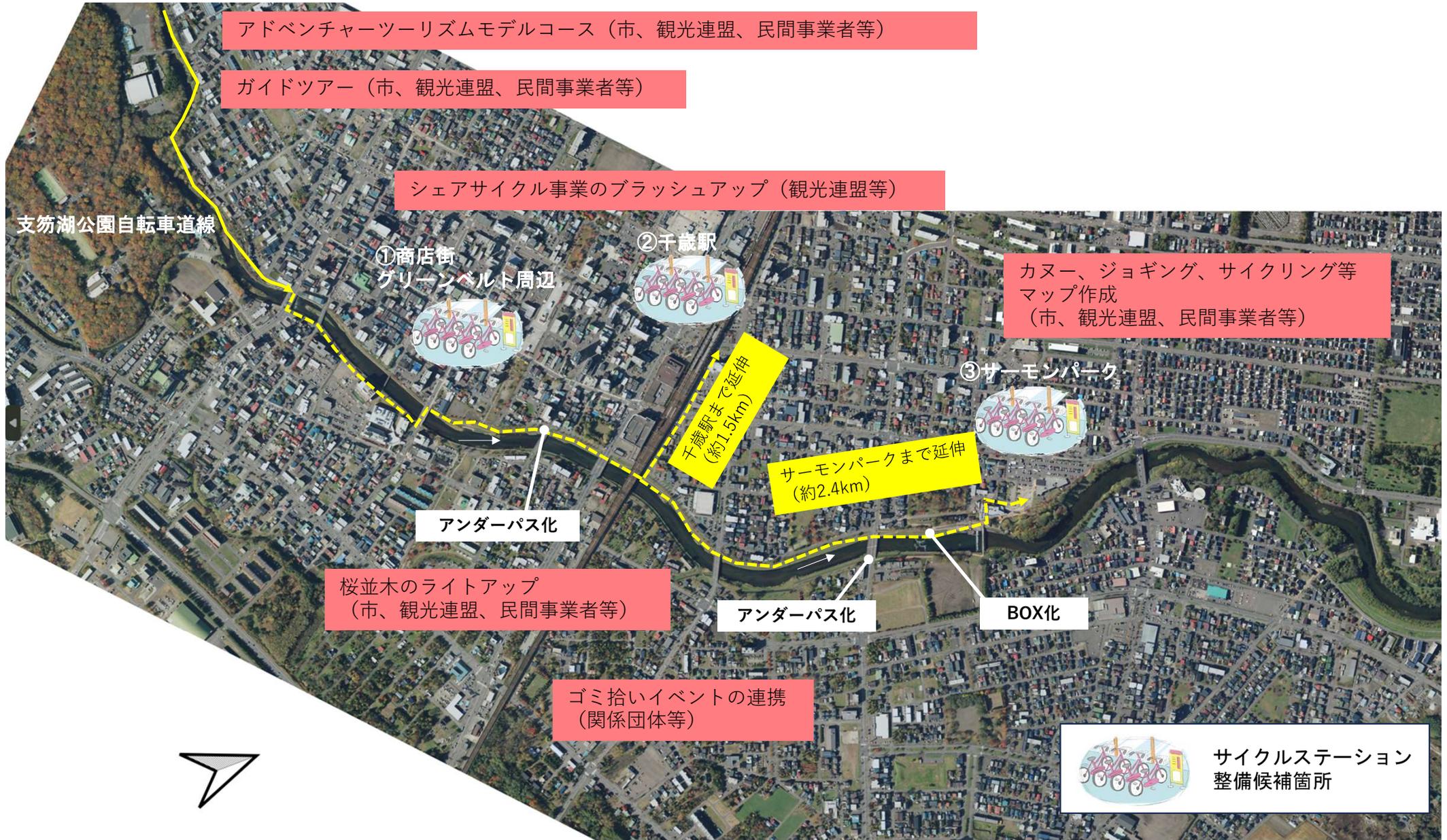
## <グリーンベルトゾーン>

No	ハード施策	実施主体 (事務局想定)	かわまち計画書 (一次案) への記載
1	清水町親水公園の親水テラス整備【特区・オープン化施策】	国	記載する
2	清雲橋左右岸の分断解消(アンダーパス化又はBOX化)	国	記載する
3	仲の橋～清水橋周辺のキッチンカースペース整備【特区・オープン化施策】	国・市	記載しない
4	グリーンベルトへの人道橋整備について	市	現状では記載が難しい

## 千歳市かわまちづくり計画（一次案）に盛り込むハード施策候補

## ＜サーモンパークゾーン＞

No	ハード施策	実施主体 (事務局想定)	かわまち計画書 (一次案) への記載
1	インディアン水車橋左岸上流の分断解消（ゲート通年開放にかかる防犯・安全対策のフェンス等の設置など）	国（一般社団法人 日本海さけ・ます増殖事業協会との調整）	記載する （ただし、さけ・ます協会との調整を踏まえて、記載について見直しを行う。）
2	日の出橋（右岸）の分断解消（アンダーパス化）	国	記載する
3	サーモンパーク（サーモン橋左岸上流）にカヌー発着場や荷下ろし車両向けの駐車スペース等の整備	国・市	記載する （ただし、駐車スペースについてはカヌーポートの場所が確定してから必要性や場所を検討する。）
4	サーモンパークへの周辺案内看板(多言語対応)の設置	市、観光連盟等	記載する （既存の案内看板等の配置状況や更新による対応の可否などを踏まえた上で設置を検討する。）
5	インディアン水車橋への説明看板(多言語対応)の設置	市、水族館等	記載する （既存の案内看板等の配置状況や更新による対応の可否などを踏まえた上で設置を検討する。）



### 休憩施設、案内看板の整備（市）

#### 【実現できること】

- ・ベンチが一定区間毎に設置されていることにより、散策、ウォーキング時に休憩がしやすくなる。
- ・JR橋梁下流区間における河川の眺望をベンチに座って楽しむことができる。

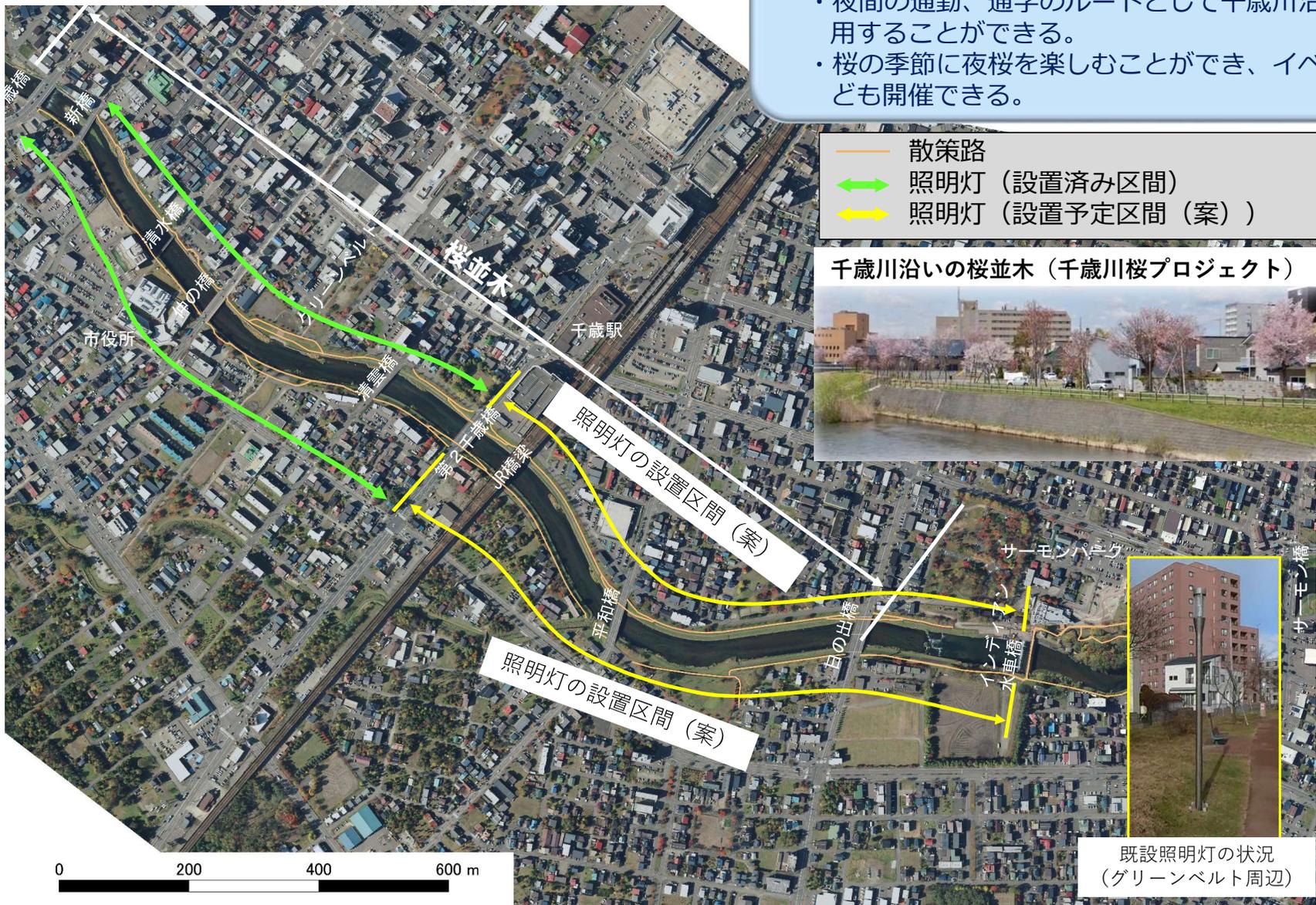


道の駅とグリーンベルトを繋ぐ区間に、ベンチの追加設置による利用環境の向上

### 照明灯の整備（市）

#### 【実現できること】

- ・照明灯が連続することにより、夜間に安全にウォーキングなどができる。
- ・夜間の通勤、通学のルートとして千歳川沿川を活用することができる。
- ・桜の季節に夜桜を楽しむことができ、イベントなども開催できる。



### 公園のトイレや入り口等へのアクセス性向上（市）

#### 【実現できること】

- ・トイレの設置箇所が分かりやすくなることにより、カヌー、サイクリング、ウォーキングなどの利用促進につながる。（トイレが無いことが利用されない要因となることもある。）



### 親水テラス [親水護岸]の整備 (国)

#### 【実現できること】

- ・水辺の親水テラスで、食事を楽しんだり、休憩したりできる。
- ・「都市・地域再生等利用区域」の指定により、親水テラス周辺でキッチンカーの営業ができる。
- ・親水テラスで休憩しながら、ワンドで遊ぶ子供を見守ることができる。

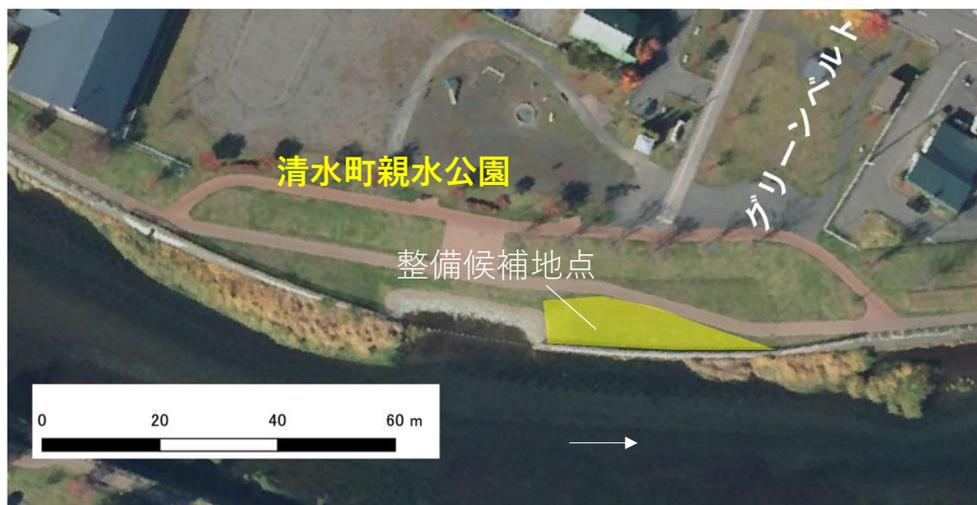
※) 実現に向けては、今後、構造、施工上の懸案事項等について詳細に検討する必要がある



整備イメージ



キッチンカーのイメージ



整備候補地点



整備候補地点の現状

### カヌー発着場（親水護岸）（国）、駐車スペースの確保（市）、保管庫の整備（民間事業者等）

#### 【実現できること】

- ・千歳中心部の「まちなか」でカヌーを楽しむことができる。
  - ・グリーンベルト～サーモンパークの周遊性が向上する。
  - ・「都市・地域再生等利用区域」の指定により、キッチンカーなど民間事業者等が営業活動を行うことができる。
- ※) 実現に向けては、今後、構造、施工上の懸案事項等について詳細に検討する必要がある。

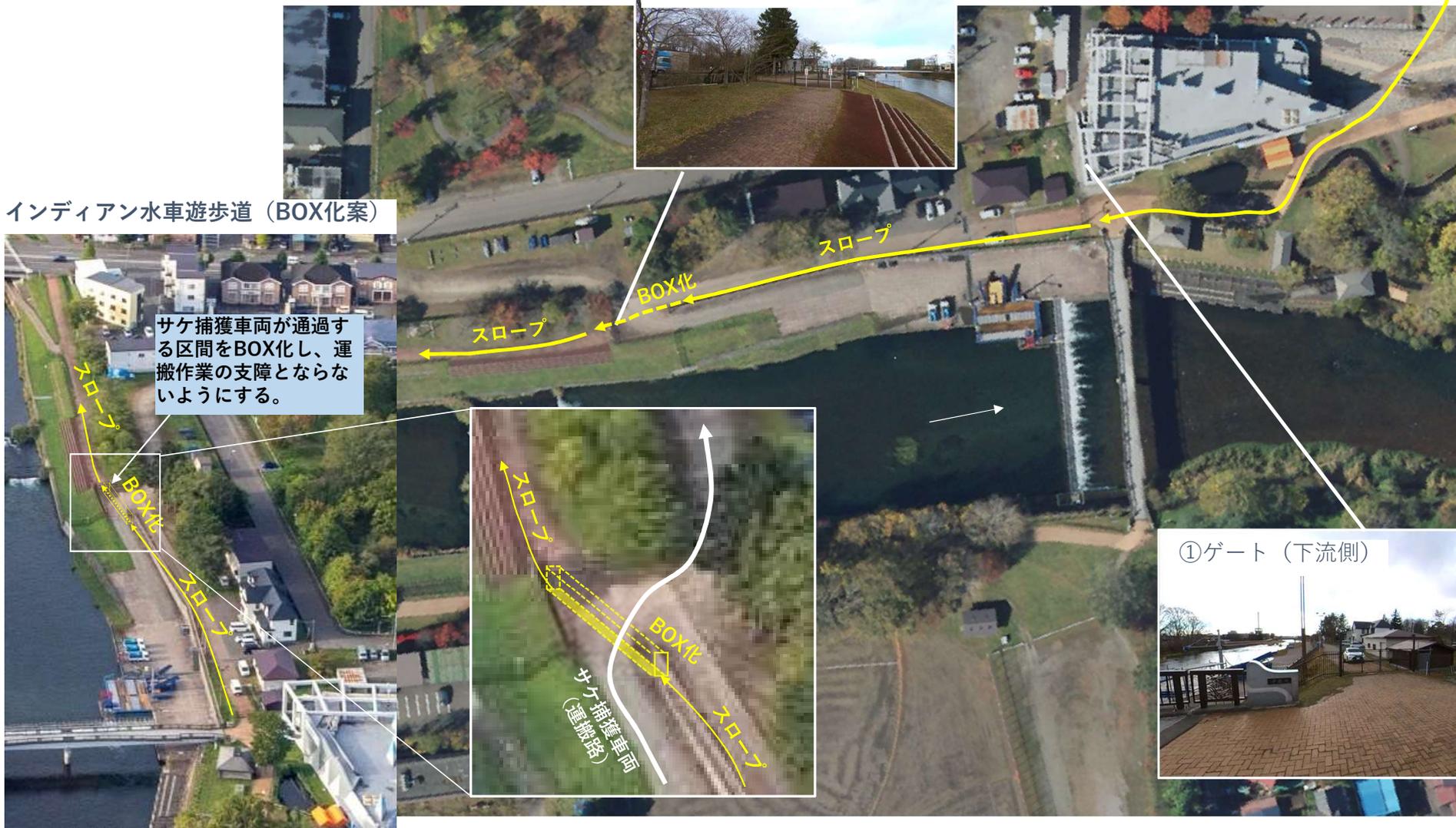
選定地点	説明
スポーツセンター前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リバーシティプロジェクトでは、出発地点として利用。</li> <li>・北海道の管理区間。</li> </ul>
清水町親水公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点である「清水町親水公園」での発着が可能となる。</li> <li>・緩傾斜の護岸となっており、現状においてもカヌーの発着は可能である。</li> <li>・リバーシティプロジェクトでは、到着地点として利用された。</li> </ul>
サーモンパーク（道の駅）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点である「道の駅」での発着が可能である。</li> <li>・サケの捕獲施設が、カヌーでの通行の支障となっている。</li> </ul>



### 管理用通路の分断解消 (国)

### インディアン水車橋 (左岸)

【概要】 インディアン水車橋左岸上流側のゲートを通過できるようにする。  
【整備効果】 サーモンパークからの周遊性が向上する。  
【課題】 ゲートの管理者との調整が必要となる。



### 管理用通路の分断解消（国）

#### 日の出橋（右岸）

【概要】左岸側と同様に、右岸側においてもアンダーパス化等により分断を解消する。  
【整備効果】周遊性が向上し、ジョギング、ウォーキング等での利用が促進される。  
【課題】治水上の影響を考慮する必要がある。



②日の出橋右岸（上流側）

①日の出橋右岸（下流側）

### 管理用通路の分断解消

#### 清雲橋（左右岸）

【概要】 清雲橋左右岸側において、アンダーパス化等により分断を解消する。  
【整備効果】 周遊性が向上し、サイクリング、ジョギング等での利用が促進される。  
グリーンベルトから千歳駅までの連続性が確保される。  
【課題】 治水上の影響を考慮する必要がある。

